



# 笑顔いっぱい

長子配布

令和5年11月号

武雄市立武雄小学校 情報新聞

## 校長だより

文責 田崎 正剛



### 【学校教育目標】

学ぶことは楽しいことだと実感し、夢や志をもち、意欲的に取り組む児童の育成

## 通知表を次に向かう手段に

1学期が10月5日(木)に終わりました。1学期の通知表においては、学習・生活・身体・出欠の記録をお知らせしています。文章表記については、2学期に記載させていただきます。

「振り返り」は長短さまざまです。授業の終わり、1日の終わり、1学期の終わり、1年の終わりなどなど。ご家庭では、お子さんのどこが得意なのかどこが苦手なのかの一助として通知表を活用いただけたら幸いです。

今年度の佐賀県教育の重点的な取組に、「ほめるから、はじめる。はじまる。」とあります。小さな良さを多く見つけて、褒め、できると思わせ、自己肯定感を育みたいですね。東京オリンピック銀メダル、パリオリンピック出場へ導いたバスケットヘッドコーチのトム・ホーバスさんのように。



## 激励ととらえて頑張ります！

- ・悪いことをしていたので厳しく注意したら、「うるさいくそ爺」「死ぬ」「殺してやる」と複数の子から言われた。腹が立つと同時に呆れ、未恐ろしくなった。
- ・学校でも弱いものいじめがあつていときいた。
- ・学校は実態を把握しているのか。道徳教育はちゃんと行われているのか。厳しい指導を切にお願いしたい。

### 公開授業

11月17日にICTIに関する公開授業を行います。お弁当の日で、早く下校するクラスもあります。県内外から100名程度参観されます。

大まかに上記のような苦言の手紙を9月末に近所の方からいただきました。早速、善悪の判断、思いやり、地域の人の愛情などについて「①給食時間に全校放送で校長から全体指導②昼休みに学年主任等の代表職員を招集し指導の徹底の指示③5校時に発達段階に応じた学年及び担任指導」を行いました。他にも道路の歩き方、休日の遊び方等、子どもたちの様子についてお叱りの電話を時折いただきます。

地域の方が武雄小の子どもたちのためにしっかり注意してくださっていることは、大変ありがたいと感じています。子どもは地域の宝と言われます。これからも地域の力をお貸しください。

## 夏休みの頑張りの成果 第2弾

七夕書き方会	地区特選	硬筆：常盤莉加さん(2年) 辻南乃叶さん(3年) 古川湊さん(4年) 毛筆：中川内侑樹さん(4年)
	地区入選	硬筆：中島大志さん(2年) 川崎心寧さん(3年) 記伊洗多さん(4年) 辻風乃可さん(6年) 毛筆：田中結芽さん(5年) 江口侑伽さん 永石彩奈さん(6年)
私の町のたからもの絵画展	佐賀ユネスコ協会会長賞	下平沙奈さん(5年)
	入選 佳作	井上桜香さん(5年) 浦郷陽太さん(1年) 松尾遼哉さん(2年) 辻南乃叶さん(3年)



頑張った分だけその貯金が返ってきますね。これからも頑張ってください。